

2024 年度 C 日程

# 福岡大学法科大学院入学者選抜試験

## 小論文

### 問題冊子（問題のみで3枚）

#### 注意事項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 2 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁および解答用紙の汚れ等に気づいた場合は、手を挙げて監督者に申し出てください。
- 3 解答は、別に配布する解答用紙に、黒インクのボールペンまたは万年筆（いずれも、  
インクが消しゴム等で消せないもの）で記述し、これ以外で記述した場合には無効となります。
- 4 解答用紙上部の受験番号欄に受験番号を、また氏名欄に氏名（およびフリガナ）を記入してください。
- 5 第1問と第2問の答案用紙を取り違えた場合は、無効となります。ただし、試験時間内に答案用紙の取り違えに気づいた場合は、監督者に申し出てください。なお、試験終了後は、答案用紙の取り違えの申し出は一切応じません。
- 6 貸与した六法に対する加工（線を引く、書き込みをする、ページを折り曲げるなど）を禁じます。なお、貸与した六法に対し加工をした場合、不正行為とみなされることもあります。
- 7 試験終了後、問題冊子は持ち帰ってください。

以下の文章を読み、問題に答えなさい。

【出典】丸山眞男『丸山眞男集第5巻』（岩波書店、1995年）194頁～197頁

問題1

論者は、本文で言及されている「現実」の2つの特徴（所与性、一次元性）から、「我が国民の『現実』観を形成する第三の契機に行き当たらざるをえません。」としている。本文の内容から見て、「第3の契機」とはどのようなものと考えられるか。（30点）

問題2

本文の考え方からすると、「現実」に対してどのように向き合うべきと考えられるか。  
（30点）